



光村の「国語」

移行期の指導のために

光村図書出版株式会社

豊かで確かな語彙

- 人間の思考は言葉を用いる以上、その人間の所有する語彙の範囲を超えられるものではない。情緒力と論理的思考力を根底で支えるのが語彙力である。
(「これからの時代に求められる国語力について」より)
- 言語は、知的活動(特に思考や論理)、感性や情緒、コミュニケーション(対話や議論)の基盤である。(言語力育成協力者会議より)

「PISA型読解力」「論理的思考力」「情緒力」など、最近の教育現場で話題になっているキーワードはさまざまありますが、それらすべての根幹を成すものとして「語彙力」があります。

言語小教材やコラムで言葉のきまりを押さえることはもちろん、光村の教科書には、子どもたちの思考を鍛える言葉、心に響く言葉がたくさん出てきます。豊かな語彙が、考える力、感じる力をはぐくみます。

豊かで多様な語彙群

▼定評ある作品を中心としたさまざまな文章を読むこと、また、言語活動に取り組むことを通し、6学年12冊の中で児童が会う異なり語数は、約9,000語に上ります(小社「語彙指導の方法—語彙表編」より)。思考にかかわる語、情緒にかかわる語、生活にかかわる語など、児童の言語生活を豊かにする言葉がバランスよく配されています。

● 3年生に出てくる語の例

【思考にかかわる言葉】

すると・しかし・でも・だから・そして・ただし・ところで・また・例えば・特に・主に・ほとんど・賛成・反対・分類・関係・疑問・事実・意見・全体・だいたい・まとめ・見方・～による・等しい
…など

【情緒にかかわる言葉】

うれしい・おもしろい・悲しい・楽しい・こわい・つらい・やさしい・たまらない・幸せ・しんぼう・かわいそう・好き・こらえる・おそろおそろ・思わず・せっかく・思う存分・どうにか
…など

【生活にかかわる言葉】

わかす・にる・ゆでる・貸す・借りる・区切る・加える・組み合わせる・生かす・取り入れる・たどる・ためす・移り変わり・消化・人工・相談・距離・具合・地域・予定・都合・場合・人柄
…など

